

第20回全国中学生都道府県対抗野球大会 in 伊豆 関東ブロック予選会兼関東中学生野球交流大会（案）

1 目的

- ・本大会は、【第20回全国中学生都道府県対抗野球大会 in 伊豆】の関東枠1の代表チームを決定する。
- ・本大会は、中学校教育の一環として、野球の実践機会を与え、技能の向上と共に、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学生を育成することを目的とする。
- ・本大会は野球を通じて、中学生の親睦と野球技術の向上および野球の普及を目的としている。

2 主催 一般財団法人日本中学生野球連盟関東ブロック

3 共催 一般財団法人日本中学生野球連盟

4 主管 埼玉県中学生野球連盟

5 協賛 ナガセケンコー株式会社

6 後援 埼玉県中学校体育連盟野球専門部

7 期日 令和3年10月9日（土）10日（日）、予備日 16日（土）、17日（土）

8 会場 （未定）埼玉県で調整中

9 使用球 軟式Mボール

10 参加資格 中学校在籍の1,2,3年生で構成された各都県連盟の推薦した1チーム。

11 参加費 1チーム 20,000円（審判謝礼費36人分、会場使用料、会場役員代含む）

12 競技規則

- ①全試合7回戦とする。試合時間は100分間。100分を超えて新しいイニングには入らない。回数は7イニング以内まで。延長はなし。以後はタイブレーク（継続打順による一死満塁スタートの特別延長戦）。
- ②投手の投球イニングは、1日につき7イニングまでとする。（タイブレークの場合は含まない）
注. この「投球回数7イニング」は「21アウト」である。
例えば、A投手が6イニングを投げ、7イニング目に四球、四球、四球で無死満塁を作り、B投手と交替し、B投手が7イニング目を投げ抜き3アウトをとった場合には、A投手は、同日の試合では、あと1イニング登板することが可能である。（またB投手は、同日の試合では、あと6イニング登板することが可能である。）
- ③コールドゲームは5回以降7点差とする。
- ④ベンチはトーナメント表の番号の若いチームを1塁側とするが、リーグ戦の場合には、別途指定する。
- ⑤打者、走者、コーチャーはヘルメットを着用。捕手はサポーターカップ着用。
- ⑥最終登録は、試合前のメンバー交換時とする。
- ⑦背番号を着用した成人の監督・コーチはベースコーチに入れる。
- ⑧使用するバットは日本中体連競技規則に準じる。金属一体型とする。（複合素材の使用不可）

13 チームの人数 選手20名で背番号着用のこと

背番号 監督 30 コーチ 29 28 主将 10

※成人のベンチ入りはユニフォームを着用した3名のみとする。

14 表彰

代表のチームには、代表権を獲得したことを証明する賞状を出す。

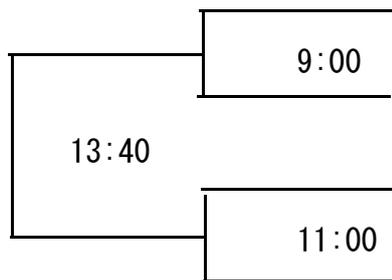
15 組み合わせ

全国大会での優勝回数が多い順に第1シードから第4シードまで決定し、その他は大会本部での代理抽選で決定。ただし、第3、第4シードに関しては、優勝回数が同じなため代理抽選で決定。

都道府県対抗・選手権大会 優勝回数
 第1シード 埼玉県7回 第2シード 千葉県6回
 第3・第4シード 東京都1回 茨城県1回

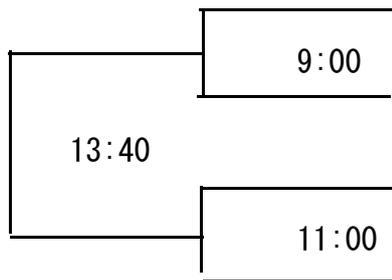
【トーナメント戦】

Aブロック



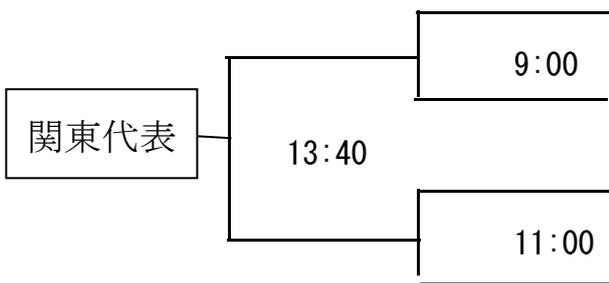
- ①第1シード (埼玉県)
- ②
- ③
- ④第3・第4シード

Bブロック



- ①第2シード (千葉県)
- ②
- ③
- ④第3・第4シード

☆決勝トーナメント☆



- ①Aブロック1位
- ②Bブロック2位
- ③Bブロック1位
- ④Aブロック2位

第20回全国中学生都道府県対抗野球大会関東ブロック予選会実行委員会
 委員長) 小杉功吉 日本中学生野球連盟関東ブロック長
 連絡先) 090-2331-4528